



中津ロータリークラブ週報

2022-2023年度 中津RC会長テーマ

ENJOY ROTARY ロータリーを楽しもう!

IMAGINE
ROTARY

イマジン ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ 2022-2023 RI会長テーマ

第3298回 2022年8月3日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	45名	欠席者 (9名)	事前: 松本会員 (大分1985)、佐藤裕史会員 (東龍IAC) 柿内会員、黒田会員、峯中会員、大家会員、土岡会員、恒廣会員、和田会員、山本昌豊会員、吉田会員
	出席対象者数	45名		
	出席数	36名		
	出席率	80.00%		
3295回の修正	出席率	84.44%	メイクアップ 欠席者	富部会員、林会員、黒田会員、土岡会員 (東龍IAC)、峯中会員 (Eクラブ) 柿内会員、大東会員
	メイクアップ	5名		
	修正率	95.56%		
来訪者	島崎 卓氏 (中津市役所生活保健部清掃管理課課長)		今週の歌	君が代 奉仕の理想

●会長の時間〔細川会長〕

本年度RI会長イニシアチブとして「多様性、公平さ、インクルージョンをイマジンする」とあります。インクルージョンとは皆さんが参画する機会を持ち、それぞれの経験や考え方を認められ、生かされているようなロータリー活動をして欲しいということだと思います。私は例会が楽しく実のあるものにして行きたいと思えます。

7/31(日)に「どうなる?ウクライナ!」という講演会に参加しました。山本洋一郎会員の同級生の下斗米伸夫氏が講師で専門的な話が多くのためになる講演会でした。ウクライナ情勢はなかなか先が見えにくい印象を受けました。

今年度の日本青年会議所(JC)の会頭は大分市の中島土氏です。その日本JCの月刊誌「We Believe」に日本JC会頭とウクライナJC会頭の対談、および日本JC会頭とロシアJC会頭の対談がでていました。ウクライナJC会頭は全世界からの支援や今後復興に向けて若い世代がどうするかを語っていました。一方、ロシアJC会頭はビジネスも含め、今まで育んできた世界との友情を、今回のことで失っているのかと悩み吐露しているのが印象的でした。この対談はウクライナ・ロシアのJC会頭の直接対談ができないために、日本JC会頭を通じて対談が行われたものでした。

あと2回で3300回例会です。この例会をニコニコ例会にしたいと思います。本日ニコニコの記入用紙を配布しています。全員にニコニコをしていただき、できない方は用紙に記入して提出していただきたいと思えます。あわせて、今月も新会員紹介カードを配布しています。今3人位声掛けできそうです。さらなるご協力をお願いします。

●幹事報告〔原岡幹事〕

- ・例会変更 中津中央、宇佐、別府4クラブ
- ・週報回覧 中津中央、山形南
- ・その他回覧 第3地域ロータリー財団チームニュース、ガバナー月信、熊本マチナカ音楽祭ご案内
- ・8/10の例会は休会ですが6:00~向笠記念公園清掃活動を行います。
- ・例会後、理事会を開催します。

●委嘱状

〔瀧会員〕2023-2024年度地区研修リーダー

〔川原田会員〕2023-2024年大分第1グループガバナー補佐

〔川眞之会員〕2023-2024年地区副幹事



●委員会報告

●プログラム委員会〔池田委員長〕

3300回はニコニコ例会です。当日欠席の方も事前に配布した記入用紙の提出をお願いします。

●誕生祝い〔親睦委員会・仲会員〕

1944.8.3川眞人会員、1946.8.14里見隆彦会員、1955.8.14藤富務会員

●ニコニコボックス

〔川眞人会員〕誕生祝いのお礼

〔山本洋一郎会員〕ウクライナ講演会のお礼

〔細川会長〕中津プレミアム商品券のご案内

●ゲスト卓話

ゲスト卓話「ゴミ袋の有料化」

中津市役所生活保健部清掃管理課課長

島崎 卓氏



1. 有料化制度導入の背景

(1) 中津市のごみの課題

【①循環型社会形成の推進、脱炭素社会の実現】

- 家庭ごみの排出量は平成28年以降横ばい
- 令和元年度の「一人1日あたりのごみ排出量」は全国や大分県の平均よりも約60g上回っている

「循環型社会」を形成し、「脱炭素社会」の実現に向けた取組みをすすめるために、さらなるごみの減量・資源化が必要です！

1. 有料化制度導入の背景

(1) 中津市のごみの課題

【②中津市クリーンプラザ(焼却施設)の負担軽減】

- 平成11年稼働開始(現在23年目)
※工場の平均稼働年数は20~25年
- 毎日収集車約43台分、85トンのごみが運び込まれている
- 稼働年数の延長を図るため、現在大規模な改修を行っている
R2~R4年度事業費:約20億円(令和15年度までの長寿寿命化)

長く使い続けるために、ごみを減らして施設の負担を軽減しましょう！

1. 有料化制度導入の背景

(1) 中津市のごみの課題

【③中津市埋立処分場の埋立容量の確保】

- 埋立処分場延命化の取組
- 平成3年:埋立開始
- 平成21年:焼却飛灰のセメント原料化開始(年間約7千円)
- 平成22年:第1処分場の嵩上実施(高さ:2m 嵩上容量:29,690t、総事業費:約1億3千万円)
- 令和元年:不燃物残渣、リサイクル残渣の半量をセメント原料化開始(年間約2千万円)

埋立処分場の延命化のための、嵩上げ工事や埋立物の資源化を行ったことで、令和2年度時点の残容量は30,133t、令和39年度まで使用できる計画となっています。

1. 有料化制度導入の背景

(2) 2023年度のごみ減量の目標

- 国(環境省)が「第四次循環型社会形成推進基本計画」で定めた目標値を受け、中津市では、令和7年度の「一人1日あたりごみ排出量」を847g、「一人1日あたり家庭系ごみ排出量」を435gを目標とする。
- 目標を達成するために、令和元年度比で、**家庭系ごみ25%(143g)の減量**が必要。
- ※家庭系ごみ…家庭から出るごみのうち、資源ごみを除いたごみ

2. 2023年度有料化制度について

有料化になるごみは「燃やすごみ」と「燃えないごみ」の2種類です。その他のごみは45g以下の無色透明袋で出すことができます。

有料化の対象

指定ごみ袋に入れて出してください。

燃やすごみ
生ごみ、ゴミ製品、リサイクルできない紙・布・プラスチック類など

燃えないごみ
陶器・ガラス類、金属類、刃物類、電球 など

有料化にならないごみ

これまでどおり、45g以下の無色透明袋などで出すことができます。

資源ごみ
びん・缶、ペットボトル、古紙・古布・雑がみ、資源プラスチック

有害ごみ
ガス缶・スプレー缶、蛍光灯、ライター類、乾電池、小型充電式電池、水銀入り体温計

2. 2023年度有料化制度について

(1) 指定ごみ袋の種類と金額

袋の種類	容量	1組(10枚入)の手数料額
燃やすごみ(ピンク色)	10ℓ	100円
	20ℓ	200円
	30ℓ	300円
	40ℓ	400円
燃えないごみ(黄色)	10ℓ	100円
	20ℓ	200円
	40ℓ	400円

※消費税込の金額です

3. 2023年度有料化後のごみの出し方について

◆燃やすごみの出し方【指定ごみ袋】

燃やすごみ用の指定ごみ袋(ピンク)に入れて燃やすごみの日に集積所へ出してください。
※30cmを超えるものは小さく切ってください。

無料で収集するもの

- 紙おむつ、ストーマ用器具、床拭き剤の空き袋
- 草、落ち葉
- ボランティア清掃ごみ

それぞれの品目ごとに45g以下の無色透明袋に入れ、燃やすごみの日に集積所へ出してください。
※品目以外のごみを一緒に入れないでください。

「中津市きれいまち隊」に登録をして、専用のごみ袋に入れて集積所へ出してください。※多量の場合はクリーンプラザへ直接持ち込み

3. 2023年度有料化後のごみの出し方について

◆燃えないごみの出し方【指定ごみ袋】

燃えないごみ用の指定ごみ袋(黄色)に入れて燃えないごみの日に集積所へ出してください。

燃えないごみの注意点

- 刃物類(包丁・はさみ・カミソリなど)、割れた陶器・ガラス類
- 紙で包んで「包丁」「ガラス」など品名を書いて、指定ごみ袋に入れて出してください。
- 鉄アレイなどの金属塊、銅鉄類、モーターが搭載されているもの
- 工場の機械が故障してしまつたため、中津市クリーンプラザに直接持ち込んでください。

第6回理事会議題

- ・ 前回議事録の承認
- ・ 7月会計報告
- ・ 9月14日観月例会について
- ・ 9月例会プログラム
- ・ 初盆参りについて
- ・ メークアップについて

● 8月24日(水)例会のご案内
第3300回記念「ニコニコ例会」



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー 第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL https://www.nakatsu-rc.com

例会 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ウィンダーチェン中津 TEL 0979-23-1122

● 2022-2023年度

会長/細川 唯 幹事/原岡知徳 IT支援・RI情報・公共イメージ委員長/永岡侍紀央